

【 大 学 院 特 别 讲 义 】

大学院特別講義

1. 第 78 回 (2005.4.13)

演者：統合生理研究系・生体システム研究部門 南部 篤 教授

演題：大脳基底核と随意運動

2. 第 79 回 (2005.5.11)

演者：細胞器官研究系・生体膜研究部門 河西 春郎 教授

演題：シナプス研究と 2 光子励起法

3. 第 80 回 (2005.6.15)

演者：岡崎統合バイオサイエンスセンター・細胞生理研究部門 富永 真琴 教授

演題：痛み刺激受容・温度受容の分子機構

4. 特別回 (2005.7.11)

演者：生理学研究所・前機構長 佐々木 和夫 名誉教授

演題：前頭連合野の機能研究 ―サルからヒトへ・ヒトからサルへ―

5. 第 81 回 (2005.7.13)

演者：岡崎統合バイオサイエンスセンター・ナノ形態生理研究部門 永山 國昭 教授

演題：分子機構学―構造解析から機能へ

6. 第 82 回 (2005.9.14)

演者：岡崎統合バイオサイエンスセンター・神経分化研究部門 岡村 康司 教授

演題：膜興奮性とイオンチャネル ―膜電位シグナル伝達の新機構へ

7. 第 83 回 (2005.10.12)

演者：分子生理研究系・分子神経生理研究部門 池中 一裕 教授

演題：グリア細胞の新たな機能

8. 第 84 回 (2005.11.30)

演者：生体情報研究系・感覚認知情報研究部門 小松 英彦 教授

演題：視覚の働きと仕組み

9. 第 85 回 (2005.12.21)

演者：大脳皮質機能研究系・脳形態解析研究部門 重本 隆一 教授

演題：記憶の脳内痕跡：グルタミン酸受容体とシナプスの変化を追う

10. 第 86 回 (2006.1.11)

演者：細胞器官研究系・機能協関研究部門 岡田 泰伸 教授

演題：アニオンチャネルの新機能とミステリー

11. 第 87 回 (2006.2.22)

演者：大脳皮質機能研究系・大脳神経回路論研究部門 川口 泰雄 教授

演題：大脳皮質ニューロンの多様性

12. 第 88 回 (2006.3.8)

演者：発達生理学研究系・認知行動発達機構研究部門 伊佐 正 教授

演題：正常脳と損傷脳の機能代償過程から学ぶこと